HOKKAIDO UNIVERSITY

Title	モンゴル語ウジムチン方言民話テキスト(1) : チョグジル僧の話
Author(s)	福田, 真理子
Citation	北方言語研究, 16, 287-298
Issue Date	2026-03-20
DOI	https://doi.org/10.14943/2115.99354
Doc URL	https://hdl.handle.net/2115/99354
Type	departmental bulletin paper
File Information	15_Fukuda.pdf

Hokkaido University Collection of Scholarly and Academic Papers : HUSCAP

北方言語研究 16: 287-298（日本北方言語学会 2026）

［資料・研究ノート］

モンゴル語ウジムチン方言民話テキスト(1)
―チョグジル僧の話―

福 田　真 理 子
（東京外国語大学大学院博士前期課程）

キーワード：モンゴル語、内モンゴル、ウジムチン方言、記述言語学、民話

1. はじめに

1.1 本稿について

本稿では、筆者が 2025 年 4 月 20 日に日本において収録した、モンゴル語ウジムチン方言話者 A 氏によるウジムチン方言の語り「チョグジル僧の話」のテキストを掲げる。

1.2 話者について

話者 A 氏は 1990 年代生まれの男性であり、中国内モンゴル自治区シリンゴル盟の東ウジムチン旗[1]で生まれ育った(内モンゴル自治区および東ウジムチン旗の位置については図 1、図 2 を参照)。牧畜を営む家庭の子どもとして育ち、高校時代までを東ウジムチン旗で過ごした。大学時代はフフホト市（内モンゴル自治区の省都）で過ごした。2019 年に来日し、以後日本に居住しているため日本語が堪能である。また、漢語（中国語）も堪能である。A 氏は現在も、内モンゴルの家族・親族との電話・ボイスチャット、日本に居住するウジムチン方言話者とのやりとりなどで頻繁にウジムチン方言を使用している。

図 1. 内モンゴル自治区の位置[2]

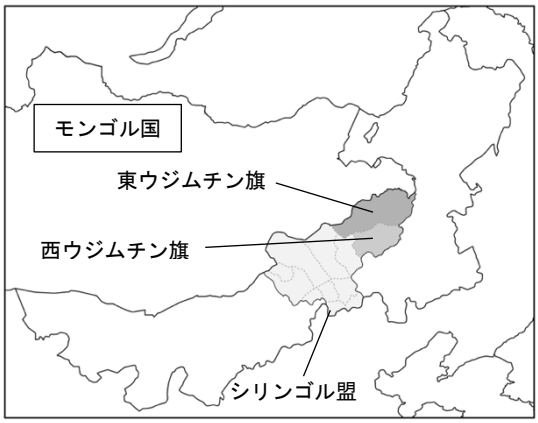

図 2. 東西ウジムチン旗の位置[3]

[1] 「旗」は内モンゴル自治区における行政単位の一つである。
[2] 「白地図専門店：中国（中華人民共和国）の白地図」をもとに筆者作成。（https://www.freemap.jp/itemFreeDlPage.php?b=asia&s=china 最終閲覧日：2025/12/16）
[3] 「白地図専門店：内モンゴル自治区の地図」をもとに筆者作成。（https://www.freemap.jp/itemFreeDlPage.php?b=china&s=innerMongoliaAutonomous 最終閲覧日：2025/12/16）

1.3 ウジムチン方言について

ウジムチン方言は主に中国の内モンゴル自治区シリンゴル盟東ウジムチン旗・西ウジムチン旗で使用されるモンゴル語の一方言であり、東西両旗に合わせて 8 万人以上の話者がいる（kökebars ba čimeg 1997:1-2）。なお栗林（1989:165）は、ウジムチン方言を中部（内モンゴル）方言のチャハル方言の下位方言として位置付けている。

統計[4]によると、2021 年末時点の東ウジムチン旗の総人口のうちモンゴル族は 75.29%、漢族は 23.89%を占めている。2020 年 11 月時点の統計における内モンゴル自治区全体でのモンゴル族の占める割合が 17.66%である[5]ことを踏まえると、東ウジムチン旗は内モンゴル自治区の中でも比較的モンゴル族比率が高い地域であると言える。なお、筆者が 2023 年の夏に東ウジムチン旗に滞在した時点では、モンゴル族同士の会話では殆どモンゴル語が使用されていた。したがって、この旗におけるモンゴル族の人口数とモンゴル語話者数[6]の間にそれほど大きな差はないと考えられる。また、筆者が出会った人の中には漢語を話さずモンゴル語のみを話し、なおかつ縦書きモンゴル文字や漢字の読み書きができない話者（1960 年代生まれ）も 2 名存在した。このように、東ウジムチン旗はモンゴル語の保持率が高い地域ではあるが、一方で語彙的なレベルでの漢語の影響は大きく、モンゴル語の会話においても漢語語彙および漢語由来の語彙は頻繁に使用される。

ここで、ウジムチン方言に関する先行研究について触れる。ウジムチン方言の全体的な記述文法書としては、内モンゴル自治区シリンゴル盟の西ウジムチン旗で行なわれた調査に基づく kökebars ba čimeg (1997) が挙げられる。近年では、内モンゴル各地で行われたモンゴル語方言調査に基づく方言地図資料集シリーズのウジムチン方言の巻として、go ǰoriγtu (2017) が刊行されている。また、同方言地図資料集シリーズの総論巻である sengge ba go ǰoriγtu (2017) にも、一部ウジムチン方言に関する記述が見られる。ウジムチン方言の研究史に関しては、Жодовжавын Төмөрцэрэн (2023) に詳しい。同書は A. D. Rudnev や G. Kara といった先駆的な研究者による調査についても触れており、ウジムチン方言研究の歴史を知る上で重要な資料である。なお、同書は著者が長年にわたり執筆してきたウジムチン方言に関する論考を集成したものであり、音韻体系や形態論の記述に加え、周辺諸方言との比較も行われている。

1.4 収録とテキスト化の方法

本稿のテキストの収録は、2025 年 4 月 20 日に日本の A 氏の自宅の居室にて行った。収録作業の媒介言語は日本語である。収録には PCM 録音というスマートフォンアプリを用い、量子化ビット数 16bit、サンプリング周波数 44.1kHz、ステレオの WAV ファイルとして録音

[4] 东乌珠穆沁旗人民政府ウェブサイト「东乌珠穆沁旗 2021 年国民经济和社会发展统计公报」（首页>政府数据>统计公报>东乌珠穆沁旗 2021 年国民经济和社会发展统计公报）https://www.dwq.gov.cn/dwq/zfsj/tjgb/ad8e1055bd8d45d9a62683ea59ebc64b/index.html（最終閲覧日：2025/12/16）

[5] 内蒙古自治区统计局ウェブサイト「内蒙古自治区第七次全国人口普查公报（第一号）」（首页>专题专栏>归档专题>第七次全国人口普查>内蒙古自治区第七次全国人口普查公报（第一号））https://tj.nmg.gov.cn/ztzl/gdzt/dqcqgrkpc/202105/t20210526_1596849.html（最終閲覧日 2025/12/16）

[6] 中国内のモンゴル語の話者数については公式な統計がなく調査も難しいため、明確な数字を示すことはできない。

した。マイクは iPhone の内蔵マイクを用いた。

テキスト化は、2025 年 11 月〜12 月にかけて行った。書き起こしをしたのち、A 氏に確認をしつつ修正した。また、日本語訳は筆者が作成し、A 氏に確認を依頼した。

2. 表記について

本稿のテキストは、1 行目が音韻表記によるモンゴル語ウジムチン方言、2 行目がグロス、3 行目が日本語訳という構成になっている。本稿で扱うモンゴル語ウジムチン方言の音素目録は次のとおりである[7]。

- 短母音　/a, ɔ, ʊ, ɪ, ɛ, œ, ʏ, ə, o, u, i/
- 長母音　/aa, ɔɔ, ʊʊ, ɪɪ, ɛɛ, əə, oo, uu, ii, ee/
- 二重母音　/ai, ɔi, ʊi, ʊa, ʊɛ, ei, ui, ue/
- 子音　/p, b, t, d, g, tʃ, dʒ, s, ʃ, x, m, n, ŋ, l, r, w, j/

また、他の多くのモンゴル語諸方言と同様に、ウジムチン方言にも母音調和が見られる。接辞が接続する際、接辞の母音は語根の母音と同じクラスの母音に交替する。本稿では、同一語根内での母音の共起と接辞付加時の母音交替の様子に基づき、/a, ɔ, ʊ, ɪ, ɛ, œ, ʏ/を男性母音、/ə, o, u, i/を女性母音とする。

なお、上に掲げた音素目録は kökebars ba čimeg (1997) を基礎としているが、次の三点において独自の解釈を採用している。第一に、同書では短母音/y/および長母音/y:/が立てられているが、本稿ではこれらを独立した音素として立てる積極的な動機が見出せなかったため除外した。第二に、同書では /ai, ɔi, ei/ が二重母音として扱われていない（これらは長母音/ɛ:/または/e:/として分析されている）が、本稿では音声事実に従い/ai, ɔi, ei/を認める立場を取った。また、同書で/ʊɑ:/のように長母音を含む音素として分析されている二重母音についても、本稿では体系の経済性を考慮し、短母音の連続（/ʊa/等）として分析した。第三に、母音調和クラスについて、同書では/ɛ/を中性母音としているが、本稿においては/ɛ/の振る舞いに基づき/ɛ/を男性母音として分析した。また、本稿では接辞付加に伴って現れる挿入母音には独立したグロスを与えず、語幹または接辞の一部として扱った[8]。

3. 語りに関する関連情報とあらすじ

この語りは筆者が A 氏に「ウジムチンの昔話を何か知っていたら教えてほしい」と依頼したところ、語られたものである。A 氏によれば、この語りは A 氏自身が他の大人から口伝てに伝承したものではなく、子どもの頃（約 20 年前）にウジムチンの民話に関する本で読んだものを思い出し、語り直したものだという。内容を暗記して朗読しているのではなく、記憶にある筋書きを辿りながら自身の言葉で語ったものであるという。聞いた印象としても、文章をそのまま読み上げているようなスタイルではないと感じた。A 氏によると、その

[7] 本稿における音素目録は、ウジムチン方言の記述文法書である kökebars ba čimeg (1997)による目録を参考にしたが、二重母音については kökebars ba čimeg (1997)とは異なる解釈を取った。

[8] モンゴル語学においては、接辞付加に伴う挿入母音を独立した形態素として切り出し、略号（EP: epenthesis 挿入音）を与える記述スタイルも見られる。しかし本稿では、挿入母音の出現位置や有無は音韻的に予測可能であるという立場に基づき、挿入母音を語幹または接辞の一部として扱う方針を取った。

本のタイトルは *üǰümüčin aman ayalγu*（『ウジムチンの民話』）であったとのことであるが、それ以外の書誌情報は現時点では不明である[9]。語りの長さは 3 分 22 秒である。

〈あらすじ〉

ウジムチン中で有名ないたずら好きな僧チョグジルは、近づく者が皆首を吊って死んでしまうという、草原に一本だけ生えた怪しい木の噂を確かめに行く。チョグジルが木の下でわざと足に紐を括ってみせると、木は「頭から吊れ」と話しかけてきた。木に魔物が潜んでいると見抜いたチョグジルは、刀で木を切りつけて切り倒し、呪文を唱えて魔物を退治した。それ以来、その地での怪死事件はなくなった。チョグジルは自分の行いについて寺では話さなかったが、自慢話をよくする性格であるため、寺の外の人たちに自分の功績について話してしまった。すると話は広がり、結局「余計なことをした」として寺の師匠たちに怒られてしまったという。

4. テキスト

(1) nəg　tʃɔgdʒıl　g-əəd[10]　lam　bai-dʒ　gə-n[11]=əə.
ある　チョグジル　言う-ANT　僧侶　いる-PST　言う-NPST=EMP
チョグジルという僧侶がいたそうだ。

(2) tər　lam　bɔl=ɔɔ　udʒimtʃın　dajaar　aimaar　nər-tei　bur　aimaar
その　僧侶　TOP=EMP　ウジムチン　全体　とても　名-PROP　完全に　とても
tʃʊʊ-tai　tiim　butəlguu[12]　xun.
評判-PROP　こんな　いたずら好きの　人
その僧侶はウジムチン中でとても有名でとても評判のいたずら好きな人だった。

(3) təg-əəd=əə　sain　ər[13]　nəg　lam　bɔl-ɔɔd　sum-d　ʃɛwla-dʒ
そうする-ANT=EMP　良い　男　ある　僧侶　なる-ANT　寺-DAT　弟子入りする-SIM
sʊʊ-dʒɛɛ.
住む-PST
そいつは僧侶になって寺に弟子入りして暮らした。

---

[9] 本稿で掲げた日本語の題名「チョグジル僧の話」は筆者による仮題である。A 氏によれば、元の民話の題名は ɛlaa tʃɔgdʒıl（「腕白なチョグジル」）であった可能性があるという。

[10] この g-əəd {言う-ANT}は引用（「～と」）や連体修飾（「～という○○」）を表す形式であり、頻繁に用いられる。

[11] gə-n {言う-NPST}は伝聞を表す形式である。

[12] butəlguu は butəl-guu{成功-NEG}と分析することも可能であるが、「いたずら好きの」という語彙的に決まった意味を持つためこれ以上分析しない。また、このテキストでは-guu{-NEG}が[gui]と発音される場合もある。

[13] sain ər は直訳すると「良い男」となるが、A 氏によればこの sain ər は善良な人物を指すわけではなく、親しみを込めて「こいつ」「そいつ」「あいつ」「お前」といったニュアンスで用いられるほか、元気で腕白な人物を表すこともある。

(4) təg-əə[14] ɔdɔɔ[15] sum-d ɔdɔɔ nɔm ʊŋʃi-dʒ nɔm tʃəədʒil-dʒ tɛran
そうする-ANT FIL 寺-DAT FIL 経典 読む-SIM 経典 暗記する-SIM 呪文
tʃəədʒil-dʒ.
暗記する-PST
それで寺でお経を読んで、お経を暗記して、呪文を覚えた。

(5) təg-əəd butəlguu xun=tʃin ɔdɔɔ xərəg-tei xərəg=gui ɪwdal
そうする-ANT いたずら好きの 人=2SG.POSS FIL 必要-PROP 必要=NEG こと
xii-n=əə, tʃɔgdʒɪl g-əəd tər ər=əə.
する-NPST=EMP チョグジル 言う-ANT その 男=EMP
それで（その）いたずら好きな人は必要あることないことをする。チョグジルというその男は。

(6) təg-səŋ=tʃin, tənd nʊtg-ɪɪn-xaŋ ɔir xɛw-aar nəg
そうする-PERF=2SG.POSS そこで 地域-GEN-NMLZ 近く 近く-INS ある
xaa nəg gadʒɪr tiim mɔd bai-n=aa.
どこ ある 場所 こんな 木 ある-NPST=EMP
それで、その地域の近くのどこかの場所にこんな木がある。

(7) tal dəər gantʃ-xaŋ ʃand[16] mɔd bai-n=aa.
草原 〜の上 一つの-DIM 孤樹 木 ある-NPST=EMP
草原に一本だけのひとりぼっちの木がある。

(8) tər ʃand mɔdɔ-n[17] dəər ɔtʃ-tʃɪ-wɔl ɔdɔɔ xumuus iŋg-əə
その 孤樹 木-n 〜の上 行く-COMP-COND FIL 人々 こうする-ANT
bɔɔ-dʒ ux-n=əə.
縛る-SIM 死ぬ-NPST=EMP
そのひとりぼっちの木のところに行ってしまうと人はこうして（首を）くくって死ぬ。

(9) jaa-gaad-ɪɪ mədə-x=gui[18] tənnəə xadʒʊʊ-gaar gar-saŋ dʒam-ɪɪn
どうする-ANT-ACC 知る-FUT=NEG そこの そば-INS 出る-PERF 道-GEN
xumuus ux-jii g-əəd bɔdɔ-n gə-n.
人々 死ぬ-VOL 言う-ANT 考える-NPST 言う-NPST
なぜだかわからないが、その近くを通った道ゆく人々は死のうと考えるそうだ。

[14] -AAd (-aad ~ -əəd ~ -ɔɔd ~ -ood){ANT}の末尾子音 d は頻繁に脱落し、-AA (-aa ~ -əə ~ -ɔɔ ~ -oo)となる。
[15] ɔdɔɔ は「今」という意味を持つ語であるが、このテキストでは「今」という意味で解釈できない箇所を FIL として分析する。
[16] 書き言葉（縦書きモンゴル文字）の šangsi に対応するものであると思われる。
[17] この-n はモンゴル語学で一般に「隠れた n（hidden n)」と呼ばれるもので、一部の名詞に属格、与位格、奪格などが接続する際、名詞の末尾に現れる。
[18] -x=gui{-FUT=NEG}はしばしば融合し、[kui]、[kʊɛ]、[kue]、[kuu]などの音声で実現する。ここでは[kuu]と発音された。

(10) təg-əə uxə-n[19]=ʃitəə.
そうする-ANT 死ぬ-NPST=SFP
それで死ぬんだよ。

(11) ux-tə-n[20].
死ぬ-COMP-NPST
死んでしまう。

(12) təg-əəd tiim ɔdɔɔ ɛrwan xun ux-dʒee.
そうする-ANT こんな FIL 沢山 人 死ぬ-PST
それでこんな、沢山の人が死んだ。

(13) təg-əə nogoo butəlguu sain ər tʃɔgdʒɪl=tʃin ɔdɔɔ
そうする-ANT 例の いたずら好きの 良い 男 チョグジル=2SG.POSS FIL
tər unən jʊm=ʊʊ xʊdal jʊm=ʊʊ gə-dʒ udʒ-xəər ɔtʃ-tʃɛɛ, tər
それ 真実 SFP=Q 嘘 SFP=Q 言う-SIM 見る-PURP 行く-PST その
mədə-n dəər=ʃitəə.
木-n ～の上=SFP
それで例のいたずら好きのあいつ、チョグジルはそれが本当か嘘か見に行った。その木のところにね。

(14) təg-əə ɔtʃ-səŋ=tʃin, ɛl məd-ɪɪ mədə-x=gui jʊʊ=tʃ
そうする-ANT 行く-PERF=2SG.POSS どの 木-ACC 知る-FUT=NEG 何=PTCL
gə-səŋ jaw-dʒ jaw-dʒ xumuus-iin xəl-x-ii sɔns-dʒɛɛ.
言う-PERF 行く-SIM 行く-SIM 人々-GEN 言う-FUT-ACC 聞く-PST
それで（そこに）行ったら、どの木なのかわからないが、とにかく進んで進んで、人々の話を聞いた。

(15) tʃig-səŋ nəg məd bai-n=aa, sain ər iŋg-əəd jaw..
そうする-PERF 1つ 木 ある-NPST=EMP 良い 男 こうする-ANT #
tal dəər jaw-tʃɪx-saŋ=tʃin.
草原 ～の上 行く-COMP-PERF=2SG.POSS
すると、一本の木があった。そいつがこうやって草原を進んで行くと。

(16) təg-əə tər məd-n-ɛɛ xadʒʊʊ-gaar gar-saŋ=tʃin bas
そうする-ANT その 木-n-GEN そば-INS 出る-PERF=2SG.POSS また
xumuus-iin xʊwtʃas~mʊwtʃas[21] bai-n=aa, jag udʒ-səŋ.
人々-GEN 服~RDP ある-NPST=EMP ちょうど 見る-PERF
その木の側に行ったら、人々の服か何かがある。ちょうど見たところ。

---

[19] [uxiĩ]のように発音された。

[20] ux-tʃixə-n {死ぬ-COMP-NPST}の縮約形であると考えられる。実際の発音は[uxtⁿ]であった。末尾の[ⁿ]は鼻腔開放（nasal release）を表す。これは、[t]の調音点における口腔内の閉鎖を維持したまま口蓋帆を下げることによって、鼻腔から気流が開放される現象である。

[21] xʊwtʃas「服」の語頭子音を m に交替させて反復した形。これは「～か何か」という意味を添える生産的な重複法である。エコーワードとも呼ばれる。

(17) barag ux-səŋ xumuus-iin xʊwtʃas=waa g-əəd.
多分 死ぬ-PERF 人々-GEN 服=SFP 言う-ANT
多分死んだ人たちの服だろう、と。

(18) təg-x-əəs sain ər ɔtʃ-tʃɪx-ɔɔ məd-n-ɔɔs bɔɔ-dʒ uxə-n
そうする-FUT-ABL 良い 男 行く-COMP-ANT 木-n-ABL 縛る-SIM 死ぬ-NPST
gə-dəg=tʃin nogoo xudʒuu-gəəs-əəŋ duudʒil-dəg=ʃitəə, iŋg-əəd
言う-HBT=2SG.POSS FIL 首-ABL-REFL 吊る-HBT=SFP こうする-ANT
bɔɔ-dʒ uxə-n gə-dəg=tʃin.
縛る-SIM 死ぬ-NPST 言う-HBT=2SG.POSS
それで、そいつは行って…（一般論として、）木から吊って死ぬというのは首を吊るんだよ。こうやって吊って死ぬというのは。

(19) manɛɛ xun təg-səŋ=tʃin ɔtʃ-tʃɪx-ɔɔd xol-oos-ooŋ
1PL.EXC.GEN 人 そうする-PERF=2SG.POSS 行く-COMP-ANT 足-ABL-REFL
iŋg-əəd ʊjaa ʊj-tʃɪx-aad dɔɔʃɔɔ xar-aad gəwt-dʒee.
こうする-ANT 紐 結ぶ-COMP-ANT 下へ 見る-ANT 横たわる-PST
しかしこの人は行って、足をこうやって紐で結んで下を向いて横たわった。

(20) təg-səŋ=tʃin ən mədɔ=n gənt-xəŋ xəl-tʃɪxə-n.
そうする-PERF=2SG.POSS この 木=3SG.POSS 突然-DIM 言う-COMP-NPST
すると、この木は突然言う。

(21) xooj, tʃii tɔlgɔi-gɔɔŋ ənd-əəs ʊj-ø g-əə xəl-dʒii-n[22]
おーい、 2SG 頭-REFL ここ-ABL 結ぶ-2.IMP 言う-ANT 言う-PROG-NPST
gə-n.
言う-NPST
「おーい、頭をここから吊れ」と言っているそうだ。

(22) təg-səŋ tʃɔgdʒɪl ən mʊʊ jʊm g-əəd ən namɛɛg ɔdɔɔ
そうする-PERF チョグジル これ 悪い もの 言う-ANT これ 1SG.ACC 今
xɔrlɔ-n gə-dʒii-n g-əəd.
害する-NPST 言う-PROG-NPST 言う-ANT
するとチョグジルは、「これは悪いやつだ。こいつは今俺に危害を加えようとしている」と。

(23) təg-əəd gue bii iŋgə-dʒ uxə-n g-əəd xol-oor-ooŋ
そうする-ANT いいえ 1SG こうする-SIM 死ぬ-NPST 言う-ANT 足-INS-REFL
duudʒil-dʒee, təg-əəd ɛlaa xun=tʃin=əə.
吊る-PST そうする-ANT 腕白な 人=2SG.POSS=EMP
それで、「いや、俺はこうやって死ぬ」と言って足から吊った。それで腕白なあの人は。

[22] -dʒii-n {-PROG-NPST}は -dʒ bai-n {-SIM いる-NPST}（「～している」）の縮約形である。

(24) təg-səŋ=tʃin mədə=n bas jɛr-dʒɪɪ-n=aa.
そうする-PERF=2SG.POSS 木=3SG.POSS また 話す-PROG-NPST=EMP
すると、木はまた話す。

(25) gue, tʃii təg-əə bʊʊ-gaad təlgəi-gɔɔŋ dəəʃlə-n
いいえ 2SG そうする-ANT 降りる-ANT 頭-REFL 上げる-NPST
iŋg-əə olg-ootʃ=oo.
こうする-ANT 吊るす-2.IMP=EMP
「違う、降りて頭を上に上げてこうやって吊るせよ」

(26) iŋg-əə olog-wol=tʃ uxə-n=əə.
こうする-ANT 吊るす-COND=PTCL 死ぬ-NPST=EMP
「こうやって吊ったら死ぬんだよ」

(27) təg-səŋ tʃɔgdʒɪl bʊʊ-tʃx-aad awtʃɪr-saŋ mɔ..
そうする-PERF チョグジル 降りる-COMP-ANT 持ってくる-PERF #
juu-gəəŋ nogoo ʊtg-aaŋ gar-g-aad məd-ɪɪ dʒawtʃ-tʃɛɛ.
何-REFL FIL 刀-REFL 出す-CAUS-ANT 木-ACC 切りつける-PST
するとチョグジルは（紐から）降りて、持ってきた刀を出して木を切りつけた。

(28) təg-səŋ məd-n-ɔɔs dʒʊs gar-dʒɪɪ-n gə-dʒii-n.
そうする-PERF 木-n-ABL 血 出る-PROG-NPST 言う-PROG-NPST
すると、木から血が出たという。

(29) təg-əəd tər məd-n-ɔɔs dʒʊs gar-aad təg-əəd ʃʊmnʊʊs ɔr-dʒ.
そうする-ANT その 木-n-ABL 血 出る-ANT そうする-ANT 魔物 入る-PST
するとその木から血が出て、それで魔物が入っていた。

(30) ʃʊmnʊʊs ɔr-dʒ=ʃitəə.
魔物 入る-PST=SFP
魔物が入っていたんだよ。

(31) təg-əəd tər məd-n-ɔɔs dʒʊs gar-aad tər məd-ɪɪ dʒawtʃ-aad
そうする-ANT その 木-n-ABL 血 出る-ANT その 木-ACC 切りつける-ANT
ɔgtl-ɔɔd tɛran xii-dʒee.
切断する-ANT 呪文 する-PST
それで、その木から血が出て、（チョグジルは）その木を切りつけて切断して呪文を唱えた。

(32) təg-əəd tɛran xii-gəəd ɔdɔɔ bʊtʃ-aad sum-d-əəŋ bʊtʃ-tʃɪxa-n.
そうする-ANT 呪文 する-ANT FIL 戻る-ANT 寺-DAT-REFL 戻る-COMP-NPST
それで呪文を唱えて、それから寺に戻る。

(33) təg-əə ɔir xɛw-də=n nər-tei butəlguu
そうする-ANT 近く 近く-DAT=3SG.POSS 名-PROP いたずら好きの
tʃɔgdʒɪl=tʃin təg-əə ɔdɔɔ tiim ʊtʃɪr xii-tʃ-tʃ[23].
チョグジル=2SG.POSS そうする-ANT FIL そんな こと する-COMP-PST
そうして、あたりで有名ないたずら好きのチョグジルはこんなことをした。

(34) təg-əəd tənd-əəs daraa dɛxadʒ=ʃitəə[24] xun bəj-əəŋ xɔrlə-n
そうする-ANT そこ-ABL 後 再び=SFP 人 体-REFL 害する-NPST
gə-səŋ tiim jʊm gar-saŋ=guu gə-n=əə.
言う-PERF そんな もの 出る-PERF=NEG 言う-NPST=EMP
その後は二度とね、人が自殺するといったことは起きなかったそうだよ。

(35) təg-əəd sum-d-əə[25] ɔtʃ-tʃɪx-ɔɔd ɔdɔɔ xun[26]-d=tʃ
そうする-ANT 寺-DAT-REFL 行く-COMP-ANT FIL 人-DAT=PTCL
xəl-səŋ-gue.
言う-PERF-NEG
そうして寺に行って、誰にも言わなかった。

(36) təg-əəd manɛɛ xun œrgɔɔ xun=tʃin=əə xun-d
そうする-ANT 1PL.EXC.GEN 人 自慢話が多い 人=2SG.POSS=EMP 人-DAT
xələ-n=jaa.
言う-NPST=SFP
それでこの人（＝チョグジル）は自慢話が多い人だから、人に言うんだよね。

(37) xəl-səŋ=tʃin ɔdɔɔ sum-iin ɔdɔɔ baqʃ-nar-aas sain ər-ii
言う-PERF=2SG.POSS FIL 寺-GEN FIL 師匠-PL-ABL 良い 男-ACC
dʒintʃi-dʒee.
殴る-PST
言ったら、寺の師匠たちはあいつを殴った。

(38) ɔdɔɔ xərəg=gui jʊm xii-ləə g-əəd.
FIL 必要=NEG もの する-PST 言う-ANT
余計なことをして、と。

---

[23] -tʃ-tʃ {-COMP-PST}は-tʃɪx-dʒ / -tʃix-dʒ {-COMP-PST}（「〜してしまった」）の縮約形である。ここでは、kökebars ba čimeg (1997)で示されている同様の形式の記述に倣い、語末の子音連続として分析した。挙げられている例文において-tʃ-tʃ{-COMP-PST}を含む部分は次のとおりである。xəltʃtʃ（縦書きモンゴル文字：kelečikeǰei {kele-čike-ǰei；言う-COMP-PST}）（kökebars ba čimeg 1997:103）、mɑrtɑtʃtʃ（縦書きモンゴル文字：martačiqaǰai {marta-čiqa-ǰai；忘れる-COMP-PST}）（kökebars ba čimeg 1997:160）。

[24] モンゴル語の=ʃitəə は従来終助詞として扱われてきたが、ウジムチン方言においては文末だけでなく文中にも現れうる（Fukuda 2025）。Fukuda (2025）によれば、=ʃitəə は文中の接続詞やフィラー、（やや語彙的な制限は見られるものの）副詞の後ろなどに比較的自由に現れるとされるが、その用法の詳細は未解明である。

[25] -AAŋ (-aaŋ ~ -əəŋ ~ -ɔɔŋ~ -ooŋ){-REFL}の末尾子音 ŋ は速い発話では脱落し、-AA (-aa ~ -əə ~ -ɔɔ ~ -oo)となることがある。

[26] A 氏によれば、「xən（「誰」）と言おうとしたが xun（「人」）と発音してしまった」とのことである。日本語訳には xən「誰」という解釈を反映させた。

(39) gəjəə, nʊtg-ɪɪn xumuus ɔdɔɔ bəj-əəŋ xɔrlɔ-n gə-səŋ ɔdɔɔ
しかし 地域-GEN 人々 FIL 体-REFL 害する-NPST 言う-PERF FIL
bəj-əəŋ xɔrlɔ-x-ɔɔŋ bai-tʃ-tʃ gə-n=əə.
体-REFL 害する-FUT-REFL やめる-COMP-PST 言う-NPST=EMP
しかし、（その）地域の人々は自殺するのをやめたそうだ。

(40) ɔdɔɔ tərə=n ɔdɔɔ tər tʃəgdʒɪl-ɪɪn atʃ gɛwjaa.
FIL それ=3SG.POSS FIL それ チョグジル-GEN 功績 功績
それはチョグジルの功績だ。

(41) təg-əə ɔdɔɔ ən ən ɔdɔɔ ən ulgər bɔl ɔdɔɔ iŋg-əəd am
そうする-ANT FIL # # FIL この 物語 TOP FIL こうする-ANT 口
damdʒɪ-gda-n ədii bɔl-tɔl ir-tʃ-tʃ.
伝わる-PASS-ASS 今 なる-LMT 来る-COMP-PST
この物語はこうやって口伝えに現在まで（伝わって）来た。

(42) iim ulgər.
こんな 物語
こんな物語。

謝辞

本稿の執筆にあたり、民話の語り手である A 氏には調査に快くご協力いただきました。指導教員の山田洋平先生には、本稿の全般にわたり懇切丁寧なご指導をいただきました。また二名の査読者の先生方には、本稿の改善につながる数多くの貴重なご指摘をいただきました。ここで深く感謝申し上げます。なお、本稿における誤りはすべて筆者の責に帰するものです。

略号一覧

-: 接辞境界 / =: 接語境界 / ~: reduplication boundary 重複境界 / # : 言い誤り、言い淀み / 1: 1st person 1 人称 / 2: 2nd person 2 人称 / 3: 3rd person 3 人称 / ABL: ablative 奪格 / ACC: accusative 対格 / ANT: anterior 先行 / ASS: associative 結合/ CAUS: causative 使役 / COMP: completive 完遂 / COND: conditional 条件 / DAT: dative-locative 与位格 / DIM: diminutive 指小辞 / EMP: emphasis 強調 / EXC: exclusive 除外 / FIL: filler フィラー / FUT: future 未来 / GEN: genitive 属格 / HBT: habitual 習慣 / IMP: imperative 命令 / INS: instrumental 造格 / LMT: limitative 限界 / n: hidden n 隠れた n / NEG: negative 否定 / NMLZ: nominalizer 名詞化 / NPST: non-past 非過去 / PASS: passive 受身 / PERF: perfective 完了 / PL: plural 複数 / POSS: possessive 所有 / PROG: progressive 進行 / PROP: proprietive 恒常的所有 / PST: past 過去 / PTCL: particle 小辞 / PURP: purposive 目的 / Q: question 疑問 / RDP: reduplication 重複 / REFL: reflexive 再帰 / SFP: sentence-final particle 終助詞 / SG: singular 単数 / SIM: simultaneous 同時 / TOP: Topic 主題 / VOL: volitional 意志

参考文献

Fukuda, Mariko (2025) The Sentence-Medial Use of the Sentence-Final Particle "*shitee*" in Üjümčin Mongolian. Paper presented at the 17th Seoul International Altaistic Conference (SIAC 2025). Seoul (Online), 26 July 2025.

go ǰoriγtu (2017) *öbur mongγul-un mongγul kelen-ü nutuγ-un ayalγun-u γaǰar-un ǰiruγ-un bayičaγalta-yin matêriyal-un čubural. sili-yin γoul ayimaγ-un üǰümüčin-ü boti* [内モンゴルのモンゴル語の方言地図調査資料集：シリンゴル盟ウジムチン巻]. kökeqota: öbür mongγul-un suryan kömüǰil-ün keblel-ün qoriy_a [フフホト：内モンゴル教育出版社].

kökebars ba čimeg (1997) *üǰümüčin aman ayalγu* [ウジムチン方言]. kökeqota: öbür mongγul-un yeke surγaγuli-yin keblel-ün qoriy_a [フフホト：内モンゴル大学出版社].

sengge ba go ǰoriγtu (nayiraγulba) (2017) *öbür mongγul-un mongγul kelen-ü nutuγ-un ayalγun-u γaǰar-un ǰiruγ-un bayičaγalta-yin matêriyal-un čubural. yerüngkei ögülel-ün boti* [内モンゴルのモンゴル語の方言地図調査資料集：総論巻]. kökeqota: öbur mongγul-un suryan kömüǰil-ün keblel-ün qoriy_a [フフホト：内モンゴル教育出版社].

Жодовжавын Төмөрцэрэн (2023) *БУТЭЭЛИЙН ЧУУЛГАН*: *МОНГОЛ ХЭЛНИЙ УЗЭМЧИН АЯЛГУУНЫ СУДЛАЛ* [著作集：モンゴル語ウジムチン方言の研究]. Улаанбаатар: Мон Эдү пресс [ウランバートル：モン・エデュ・プレス].

栗林均 (1989)「モンゴル系諸言語対照基本語彙 : 中国少数民族語言簡志叢書の資料による」『言語文化接触に関する研究』1:153-383. 東京 : 東京外国語大学アジア・アフリカ言語文化研究所.

Üǰümüčin Mongolian Folktale Text (1): The Story of Lama Chogjil

Mariko FUKUDA
(Graduate School of Global Studies, Tokyo University of Foreign Studies)

Keywords: mongolian, inner mongolia, üǰümüčin dialect, descriptive linguistics, folktale

The Üǰümüčin dialect is a variety of Mongolian spoken mainly in the East and West Üǰümüčin Banners of Xilingol League, Inner Mongolia, China. This paper presents a glossed transcription with a Japanese translation of a folktale narrated by a native speaker of the Üǰümüčin dialect.

The recording was conducted on April 20, 2025, in Japan. The speaker is a male born in the 1990s in East Üǰümüčin Banner who currently resides in Japan. The narrative, titled "The Story of Lama Chogjil," is a retelling of a story the speaker read in a book during his childhood, rather than an oral tradition passed down from elders.

Synopsis: Chogjil, a mischievous lama famous throughout Üǰümüčin, goes to investigate a suspicious lone tree on the steppe, rumored to cause anyone who approaches it to hang themselves and die. When Chogjil deliberately ties a rope to his leg under the tree, the tree speaks to him, saying, "Hang by your head." Discerning that a demon is lurking in the tree, Chogjil slashes and cuts it down with his sword, and chants a spell to exorcise the demon. Since then, the mysterious deaths in the area have ceased. Chogjil did not speak of his deed at the temple, but due to his boastful nature, he told people outside about his achievement. The story thus spread, and ultimately, it is said that he was scolded by his masters for doing something unnecessary.

（ふくだ・まりこ　tufs.fukuda.mariko@gmail.com）